



教育委員会だより さいたま

第45号

発行日: 令和7年8月26日(火)

～ Well-being 実現のために ～ 発行: さいたま市教育委員会



教育長メッセージ

さいたま市教育委員会 教育長 竹居秀子

英語を学ぶ意義

梅雨が短く、例年よりも厳しい暑さを感じる夏が、暦の上でようやく終わり、秋を迎えています。夏の象徴である蝉の鳴き声も、今年は例年になく少なく感じられました。流石の蝉も今年の暑さには、ばて気味だったのかもしれません。

さて、文部科学省が6月に公表した令和6年度の英語教育実施状況調査の結果によれば、本市の中学3年生でCEFR A1レベル(英検3級)相当以上の割合が全国平均を36.8ポイント上回り、47都道府県および20政令市の中で全国1位となりました。これで本調査が始まって以来、6回連続で中学生の英語力において1位を獲得しています。本市独自のカリキュラムに基づく小・中一貫の英語教育を平成17年度に開始してから20年目という節目の年に、CEFR A1レベル(英検3級)相当以上の生徒の割合が、過去最高となる89.2%を記録できたことを大変嬉しく思います。

このような成果の要因を考えてみますと、子ども達と教員等の努力はもとより、20年間一貫した理念のもと教員等の力を借りながら、国の動向も踏まえ改訂してきた本市独自のカリキュラムと、その理念を実現するための指導体制・教員研修の充実等が挙げられます。さらに、「G・S(※)」としてカリキュラムを小学校1年生に拡充して以来、特に力を入れてきた体験的な活動の提供も重要な要因の一つと考えております。本市の子どもたちには、これからも、「G・S」を通じて、自分の考えを持ち、物おじせず自信を持って、相手に分かりやすく伝えるというコミュニケーション能力と、グローバルな視点を持ち、互いの違いを認め合い、自分とは違う意見にも耳を傾け、広い視野で物事を捉える力を身に付け、未来に向け大きく羽ばたいてほしいと願っています。

ところで、現在開催されている大阪・関西万博では、会場内における外国人来場者への案内のために、高度な自動翻訳システムが導入され、世界中から来場する方々が言葉の壁を越えてグローバルな交流を体験できる環境を提供しているそうです。ICT機器がこれほど普及している今、「英語の勉強はしなくても、翻訳機や翻訳サイトに訳してもらえば通じるので大丈夫」と考える方もいらっしゃるかもしれません。しかし、私たちの対話はリアルな人間同士の意思疎通です。人間が相手だからこそ、喜びや悲しみ、共感など、伝えたい思いや願いがあるのではないのでしょうか。また、英語に限らず世界中の言語は、①その国の長い歴史と文化の中ではぐくまれてきたこと、②話す相手の日々の生活や経験に基づいて発話されていること、③表情やジェスチャーなど、コミュニケーションの70%を占める非言語と共に対話が成立していることを考えますと、対話を通して得られる人間の感情の機微や言葉が持つ複雑なニュアンスを、翻訳機やAIが完全に伝えるのはまだ難しいかもしれません。私たち人間は、意思疎通を行う際に、目的や場面、状況、言語の背景にある歴史、文化、慣習などを踏まえたうえで、相手への配慮をしながら自分が真に伝えたいことを伝え、理解し合うことが大切です。そのため、今後ICT機器が一層普及したとしても、英語を学ぶ意義はそこにあると考えます。子どもたちには、ICT機器をうまく活用しながら、人間同士のリアルな対話力を磨いてほしいと願っています。

※「G・S」…小学校1年生から中学校3年生までの9年間を一貫した教科として進める「グローバル・スタディ」

教育長フォトレポート

教育長が参加した行事の様や
活動の様子などをお伝えします
※教育長フォトレポートは[こちら](#)から



志
動

考
動

さいたま市中学生英語力6回連続1位になりました

教育課程指導課 ☎: 048-829-1662

さいたま市の推移

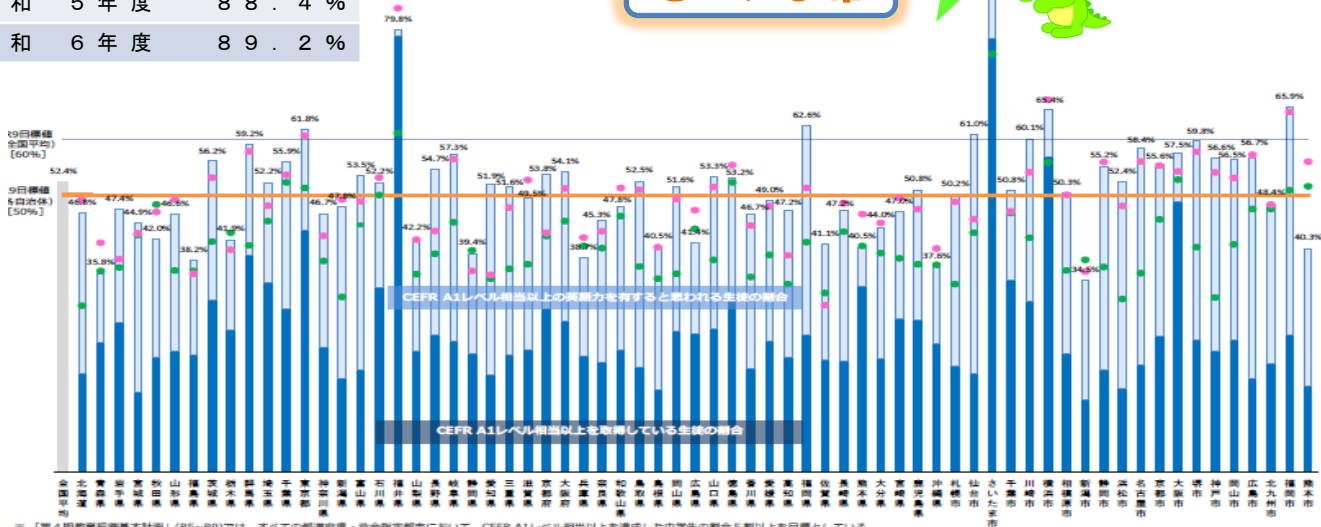
平成30年度	75.5%
令和元年度	77.0%
令和2年度	※未実施
令和3年度	86.3%
令和4年度	86.6%
令和5年度	88.4%
令和6年度	89.2%

※文部科学省「令和6年度英語教育実施状況調査」より

※令和6年度英語教育実施状況調査において、CEFR A1レベル（英検3級）相当以上を達成している中学3年生の割合

 CEFR A1レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒の割合
 CEFR A1レベル相当以上を取得している生徒の割合
 R4年度
 目標値：60%【第4期教育振興基本計画】
 R5年度平均値（50.0%）

さいたま市



文部科学省が毎年実施している英語教育実施状況調査において、CEFR A1レベル（英検3級）相当以上を達成している中学校3年生の割合が、89.2%となり、47都道府県20政令市で1位となりました。

この結果は、平成17年度に独自のカリキュラムに基づいた小中一貫英語教育を開始してから20年目となる現在、先生方が熱心に指導に取り組み、子どもたちと豊かな授業を展開している成果であり、今後も、「グローバル・スタディ」の推進に一層努めてまいります。



段階的な体験活動の充実

英語劇オンライン発表会（小）

さいたま市イングリッシュ・キャンプ（小・中・高）

英語ディベート大会（中）



SAITAMA Jr.プロモーター
オンライン交流（小・中）

SAITAMA Jr.プロモーター
動画コンペティション（小・中）



令和7年度「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」を開催しました

生徒指導課 ☎:048-829-1669

「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」 ～つなげよう！わたしたちの「ストップいじめ！」～ を開催しました



令和7年7月30日(水)、大宮国際中等教育学校において、「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」を開催しました。

本サミットは、昨年度から新たに始まった取組です。第2回の開催となる今年度は、市立各学校の代表児童生徒と教職員、保護者、地域団体の皆様の約670名にご参加いただきました。

さくら草特別支援学校の代表生徒の開会宣言や、市長の挨拶から始まった今年度のサミットは、子どもと大人のいじめ防止に向けた思いやそれぞれの取組を「つなぐ」ことをテーマに活動をしました。

グループ活動では、3つの活動を行いました。「1.アイスブレイキング」として、「これって『いじめ』？」クイズを行い、事例が「いじめ」にあたるかを、グループ内で考える活動を行いました。自身の認識と、法で定められた「いじめ」の違いに驚く参加者の姿が見られました。

「2.子どもと大人の意見交換」では、児童生徒は、普段なかなか聞くことが出来ない身近な大人の思いや考えを、真剣に受け止めていました。

「3.メッセージづくり」では、グループの全員の意見を基に、「ストップいじめ！」実現に向けたメッセージづくりを行いました。

児童生徒の活動を大人がサポートする。まさに、「支える生徒指導」が実践されている様子が印象的な活動となりました。



最後には、参加者全員が体育館に一堂に会し、グループ活動の成果を共有しました。あわせて日本大学の藤平教授による講演は、参加者が考えを一層深める貴重な機会となり、青少年育成さいたま市民会議やさいたま市PTA協議会の代表の皆様からも、温かなメッセージをいただきました。

今回のサミットをきっかけに、「子どもの意見を反映させた、地域ぐるみのいじめ防止対策」が各地区で広がることを期待します。



浦和大里小学校プールがオープンしました！

学校施設管理課 ☎: 048-829-1639

浦和大里小学校プールは、さいたま市の市立小・中学校では初となる、屋内温水機能を有するプールとして生まれ変わり、8月1日(金)から、学校が使用しない期間について、市民の方も利用できるようになりました。

開場時間 ※学校利用日を除く

火曜日～土曜日 9:00～21:00
日曜日 9:00～20:00

【休館日】

月曜(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日～1月3日) 等



利用料金

・市外に住所を有する場合には下記料金の2倍となります。

◎通常使用

一般	440円
児童・生徒(小中高生)	220円
幼児	無料

◎専用使用(1コース・1時間)

一般	660円
児童・生徒(小中高生)	320円

【浦和大里小学校プール】

さいたま市南区別所7-14-28
(武蔵浦和駅より徒歩約5分)

専用駐輪場あり(20台程度)
障害者用駐車場1台あり



プールについての
詳細は、特設ホーム
ページをご覧ください。

初回利用時に利用申請が必要です。身分証明書(運転免許証、マイナンバーカード等)をお持ちのうえ、プール受付窓口で申請してください。※当日申請も可能です。

子どもから大人まで、夏休みにみんなで楽しめる世界で選ばれた絵本原画展

うらわ美術館 ☎: 048-827-3218

うらわ美術館
開館25周年記念

世界の 絵本 パレード

Biennial of Illustrations
Bratislava in Japan 2024-26

2025年
7月12日[土]—8月31日[日]

ブラチスラバ
から
やってきた!



寛井良二《ゆきのけきじょう》(部分) 2022年 ©寛井良二

小さなお子さま連れの方や、
ベビーカーでも安心してご覧
いただけます!

中学生以下観覧無料

うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

ぜひお越しください!

うらわ美術館／ホーム

国指定史跡見沼通船堀閘門開閉実演を開催しました

文化財保護課 ☎ : 048-829-1725

開催日： **8月20日（水）**

時 間： 〈1回目〉 **10時**～

〈2回目〉 **13時**～ （各回1時間10分程度）

場 所： 見沼通船堀東縁一の関・二の関間

（さいたま市緑区大間木・下山口新田地内）



今年は、
さいたま観光大使「さいたま小町」が
司会をしました！



国指定史跡見沼通船堀のGCF®(ガバメントクラウドファンディング®)を実施しています

文化財保護課 ☎ : 048-829-1725

—江戸時代の姿をまもり、つなげる。—

日本最古級の閘門式運河「見沼通船堀」を保護し、後世に継承したい！

期 間	8月1日(金)9時00分～10月29日(水)23時59分	
目標金額	1, 300, 000円	
寄附金の用途	見沼通船堀の景観を構成する樹木の管理や転落防止柵の修繕等、保存と活用のために使用します。	
寄附方法	「ふるさとチョイス」 GCF特別ページから 	 日本最古級の閘門式運河 「見沼通船堀」を未来へ

市内建造物4件が新たな国登録有形文化財 に！

文化財保護課 ☎:048-829-1723

国登録有形文化財制度とは

50年を経過した歴史的建造物のうち、一定の評価(※)を得たものに対し、国が価値を認め文化財として登録することで、保存・活用を後押しする制度です。

- ※ 次のいずれか：一 国土の歴史的景観に寄与しているもの ←下記、今回登録物件の①②③
二 造形の規範となっているもの ←下記、今回登録物件の④
三 再現することが容易でないもの

登録に向けた流れ

7月18日、国の文化審議会が、登録有形文化財(建造物)の登録を文部科学大臣に答申しました。今後、官報告示を経て、正式な登録となります。

今回登録物件4件

①小山家住宅主屋



伝統的な間取りを残し、旧家の農家の佇まいが伺える、地域景観の核となる民家。

②小山家住宅蔵



農具を収める土蔵。窓が少ない閉鎖的な構えで、敷地北側の歴史的な景観を創出。

③アトリエあずき倉庫
(旧青木製餡工場倉庫)



搬出入用のレール敷とトロッコを残し、県内有数の製餡工場の倉庫当時の様相を留める。

④星野家住宅主屋



前川國男に師事した土屋巖が設計。伝統的な農家建築とモダニズム的な構造が共存する。

さいたま市の自校給食をご紹介します！

健康教育課 ☎:048-829-1679

さいたま市民の日給食の動画を7月23日より

配信中！

元気と笑顔を届けます！
さいたま市の
学校給食



さいたま市立与野本町小学校



元気！笑顔！
さいたま市の学校給食
地元シェフによる学校給食



地元シェフによる学校給食の
動画も配信中！

<https://www.youtube.com/watch?v=jDLZ5jSP0k0>

